別紙様式第１－５号

目標未達成理由等の報告書

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
栃木県	栃木市	富山	平成30年度	令和2年度	栃木市

Ⅰ　経営体ごとの成果目標の未達成理由等

№.	対象経営体名	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置 及び目標達成見込時期等
1	省略	付加価値額の拡大	夏場の猛暑の影響により収穫量が例年の半分以下に落ち込んだことから収入も前年比67％となったため。	気候変動に適応し安定した収益を達成するため、土づくりや追肥の見直し等、農業経営相談所の専門家の意見等も踏まえて改善する。

Ⅱ　地区の成果目標ごとの未達成理由等

成果目標項目	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置 及び目標達成見込時期等
付加価値額の拡大	夏場の猛暑の影響により収穫量が例年の半分以下に落ち込んだことから収入も前年比67％となったため。	気候変動に適応し安定した収益を達成するため、土づくりや追肥の見直し等、農業経営相談所の専門家の意見等も踏まえて改善する。

Ⅲ　地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

1　担い手への農地利用集積について
中心経営体の中でも規模拡大志向農業者に農地の集約を進め、地域の農地全体の営農継続を図る。
また、集約については中間管理事業を利用するなどする。

2　必要となる中心経営体の育成について
地域内の耕作面積の概ね6割が中心経営体の現耕作面積と今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積であるため、今後中心経営体等の担い手に農地の集積を図るとともに、効率的に営農していけるよう農地を集積･集約化させる必要がある。

3　人･農地プランの作成･見直し等について
本地区及び他地区も含め、集落座談会等によりプランの見直し等を図る。

4　未達成者への対応等について
引き続きフォローアップを実施し、次年度に目標が達成するように、地区関係者等と協力･助言等を図っていく。

〔記入要領〕

1　Ⅰの「目標未達成となった主な理由等」欄については、経営体の成果目標の項目ごとに主な理由を記入する。
　また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄については、これまでの達成状況等の推移を踏まえ、具体的な改善措置の内容、目標達成の見込みとその時期について記入する。

2　Ⅱの「未達成理由の総括」欄については、地区の成果目標ごとに、未達成理由を総括的に整理する。
　また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄についても、地区の成果目標ごとに具体的な改善措置の内容、目標達成の見込みとその時期について総括的に記入する。

3　Ⅲについては、Ⅱで整理した地区の成果目標未達成理由等を考慮の上で、①地区内の担い手への農地利用集積状況や出し手・受け手の現状等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、②地域が必要とする担い手と地域内での役割分担の状況等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、③人・農地プランと現状との乖離状況等を踏まえた具体的な対応策等、④未達成者への今後の対応その他の課題と対策について記入する。

別紙様式第1－5号

目標未達成理由等の報告書

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
栃木県	栃木市	部屋	平成30年度	令和2年度	栃木市

Ⅰ　経営体ごとの成果目標の未達成理由等

№.	対象経営体名	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置 及び目標達成見込時期等
1	省略	**付加価値額の拡大**	計画当初に見込んでいた、コメ作付けによる補助金収入がコメ政策の改正により大幅に減少したことが未達成の要因である。	農業経営相談所の専門家の意見も踏まえつつ、主食用米から戦略作物（飼料用米・米粉用米等）への転換と農作業の受託による経営改善を図るようにしていく。

Ⅱ　地区の成果目標ごとの未達成理由等

成果目標項目	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置 及び目標達成見込時期等
付加価値額の拡大	計画当初に見込んでいた、コメ作付けによる補助金収入がコメ政策の改正により大幅に減少したことが未達成の要因である。	農業経営相談所の専門家の意見も踏まえつつ、主食用米から戦略作物（飼料用米・米粉用米等）への転換と農作業の受託による経営改善を図るよう指導していく。

Ⅲ　地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

1　担い手への農地利用集積について
比較的規模の大きい経営体も多い地区であるが、中規模、小規模農家も多いため、中心経営体と併せて規模拡大の意向のある農業者も含めた集積を進める。

2　必要となる中心経営体の育成について
中心経営体の引き受け意向のある担い手や中心経営体以外の農業者においても育成を進める。

3　人・農地プランの作成・見直し等について
本地区及び他地区も含め、集落座談会等によりプランの見直し等を図る。

4　未達成者への対応等について
引き続きフォローアップを実施し、次年度に目標が達成するように、地区関係者等と協力・助言等を図っていく。

〔記入要領〕

1　Ⅰの「目標未達成となった主な理由等」欄については、経営体の成果目標の項目ごとに主な理由を記入する。
　また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄については、これまでの達成状況等の推移を踏まえ、具体的な改善措置の内容、目標達成の見込みとその時期について記入する。

2　Ⅱの「未達成理由の総括」欄については、地区の成果目標ごとに、未達成理由を総括的に整理する。
　また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄についても、地区の成果目標ごとに具体的な改善措置の内容、目標達成の見込みとその時期について総括的に記入する。

3　Ⅲについては、Ⅱで整理した地区の成果目標未達成理由等を考慮の上で、①地区内の担い手への農地利用集積状況や出し手・受け手の現状等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、②地域が必要とする担い手と地域内での役割分担の状況等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、③人・農地プランと現状との乖離状況等を踏まえた具体的な対応策等、④未達成者への今後の対応その他の課題と対策について記入する。

別紙様式第1－5号

目標未達成理由等の報告書

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
栃木県	栃木市	家中	平成30年度	令和2年度	栃木市

Ⅰ　経営体ごとの成果目標の未達成理由等

No.	対象経営体名	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置 及び目標達成見込時期等
1	省略	付加価値額の拡大	夏季の高温により作物の育成不良が発生し、収量が減少したことから販売額を押し上げることができなかったため。	中小企業診断士などの専門家の意見を取り入れながら、空調設備の設備投資等に取り組むことにより安定した収量の確保を実現し、販路拡大による収支の改善を図る。

Ⅱ　地区の成果目標ごとの未達成理由等

成果目標項目	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置 及び目標達成見込時期等
付加価値額の拡大	夏季の高温により作物の育成不良が発生し、収量が減少したことから販売額を押し上げることができなかったため。	中小企業診断士などの専門家の意見を取り入れながら、空調設備の設備投資等に取り組むことにより安定した収量の確保を実現し、販路拡大による収支の改善を図る。

Ⅲ　地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

1　担い手への農地利用集積について
担い手同士での法人化等も視野に入れた大規模化により、労働力確保と長期の経営安定化を促進し集積集約を推進していく。

2　必要となる中心経営体の育成について
中心経営体となっている農業者への集約化を進めていくほか、今後規模拡大を考えている農業者の堀り起こしを行う。

3　人・農地プランの作成・見直し等について
本地区及び他地区も含め、集落座談会等によりプランの見直し等を図る。

4　未達成者への対応等について
引き続きフォローアップを実施し、次年度に目標が達成するように、地区関係者等と協力・助言等を図っていく。

〔記入要領〕

1　Ⅰの「目標未達成となった主な理由等」欄については、経営体の成果目標の項目ごとに主な理由を記入する。
　また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄については、これまでの達成状況等の推移を踏まえ、具体的な改善措置の内容、目標達成の見込みとその時期について記入する。

2　Ⅱの「未達成理由の総括」欄については、地区の成果目標ごとに、未達成理由を総括的に整理する。
　また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄についても、地区の成果目標ごとに具体的な改善措置の内容、目標達成の見込みとその時期について総括的に記入する。

3　Ⅲについては、Ⅱで整理した地区の成果目標未達成理由等を考慮の上で、①地区内の担い手への農地利用集積状況や出し手・受け手の現状等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、②地域が必要とする担い手と地域内での役割分担の状況等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、③人・農地プランと現状との乖離状況等を踏まえた具体的な対応策等、④未達成者への今後の対応その他の課題と対策について記入する。